

アベンジャー®フロアブル

■種類名：フロメトキン水和剤

■有効成分：フロメトキン----- 10.0%

■登録番号：第24631号

(三井化学クロップ&ライフソリューション登録)

■毒性：医薬用外劇物

■登録初年：2022.06.08

■性状：類白色水和性粘稠懸濁液体

■有効年限：4年

■包装：250mℓ×20本、500mℓ×20本

【特長】

- アザミウマ類に特効的、サビダニ類にも高い効果を示す。併せて、タバココナジラミ類、小型のチョウ目害虫にも有効。
- 新規作用機作(ミトコンドリア電子伝達系複合体III Qi を阻害する)で既存剤に感受性の低下した害虫種にも有効。
- 害虫に対して速効的に効果を示し、優れた残効性を有する。
- ミツバチ・マルハナバチ等の有用昆虫やカブリダニ類等の天敵類に対する影響が小さい。

【適用内容】(2025年1月29日現在)

作物名	適用害虫名	希釈倍数 (倍)	使用 液量 (ℓ/10a)	使用時期	本剤の 使用回数	使用 方法	フロメトキンを 含む農薬の 総使用回数											
かんきつ	アザミウマ類 ミカンサビダニ チャノホコリダニ	2000~4000	200~ 700	収穫7日前 まで	2回 以内	散布	2回 以内											
マンゴー	アザミウマ類	2000		100~ 300	収穫前日 まで		2回 以内	2回 以内										
なす	タバココナジラミ類 (シルバーリーフコナジラミを含む)	1000	3回 以内						3回 以内	3回 以内								
ピーマン		1000~2000																
ししとう	アザミウマ類	2000									2回 以内	2回 以内	2回 以内					
しよくよう																		
ほおずき																		
バジル	アザミウマ類 タバココナジラミ類 (シルバーリーフコナジラミを含む)	1000~2000												3回 以内	3回 以内	3回 以内		
にんにく		1000~4000																
トマト	アザミウマ類 タバココナジラミ類 (シルバーリーフコナジラミを含む)	1000~2000															2回 以内	2回 以内
ミニトマト		1000~4000																
すいか	アザミウマ類	1000~2000		収穫7日前 まで	2回 以内	2回 以内												
いちご	アオムシ	1000	収穫3日前 まで				3回 以内	3回 以内										
はくさい									コナガ									
キャベツ	コナガ	1000~2000							2回 以内	2回 以内	2回 以内							
	アザミウマ類	1000																
アオムシ	1000																	
きく(葉)	アザミウマ類	2000										収穫前日 まで	3回 以内	3回 以内				
にら																		
食用ぎく																		
しそ	アオムシ、アザミウマ類	1000													収穫3日前 まで	2回 以内	2回 以内	
しそ(花穂)																		
ブロッコリー	コナガ	1000~2000	収穫14日前 まで	2回 以内	2回 以内													
カリフラワー																		
だいこん	アザミウマ類	2000				収穫3日前 まで	3回 以内	3回 以内										
ねぎ									ネギハモグリバエ									
わけぎ	アザミウマ類 ネギハモグリバエ	2000							収穫前日 まで	2回 以内	2回 以内							
あさつき																		
たまねぎ	アザミウマ類	1000~2000										収穫3日前 まで	3回 以内	3回 以内				
ほうれんそう		2000																収穫14日前 まで

作物名	適用害虫名	希釈倍数 (倍)	使用 液量 (% /10a)	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	フロメトキンを含む 農薬の 総使用回数
アスパラガス	アザミウマ類 タバコナジラミ類 (シルバーリーフコナジラミを含む)	2000	100～ 800	収穫前日 まで	2回 以内	散布	2回 以内
みょうが (花穂)	アザミウマ類	1000	100～ 300		3回 以内		散布 但し、花穂 の発生期に はマルチフ ィルム被覆 により散布 液が直接花 穂に飛散し ない状態で 使用する。
みょうが (茎葉)				みょうが (花穂)の収 穫前日まで 但し、花穂を 収穫しない 場合にあって は開花期 終了まで	散布	2回 以内	2回 以内
茶	チャノホソガ	2000～4000	200～	摘採14日前 まで			
	チャノキイロアザミウマ	1000～4000	400				
きく ほおずき	アザミウマ類	2000	100～ 300	発生初期	2回 以内	散布	2回 以内
グロリオサ		1000					
ダリア							
ラナンキュラス							

作物名	適用場所	適用害虫名	希釈倍数 (倍)	使用 液量 (% /10a)	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	フロメ トキンを 含む農薬 の総使用 回数
なす	温室、ガラス室、 ビニールハウス 等の密閉できる 場所	アザミウマ 類	67倍	10	収穫前日 まで	3回 以内	常温煙霧	3回 以内
みょうが (花穂)			33倍				常温煙霧、 但し花穂の 発生期には マルチフィ ルム被覆に より煙霧が 直接花穂に 飛散しない 状態で使 用する。	
みょうが (茎葉)					みょうが (花穂)の 収穫前日まで 但し、花穂を 収穫しない 場合にあって は開花期終 了まで		常温煙霧	

【効果・薬害等の注意】

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきることを。
- 使用直前に、容器をよく振ること。
- 本剤は植物体への浸透移行性がないので、かけむらのないように葉の表裏に十分散布すること。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにすること。
- ハウスなどの常温煙霧用として使用する場合は下記の注意を守ること。
 - ◆ 専用の常温煙霧機により所定の方法で煙霧すること。特に常温煙霧装置の選定及び使用に当たっては、病害虫防除所等関係機関の指導を受けること。
 - ◆ 煙霧が直接収穫物に当たると汚れが生じるおそれがあるので、施設上部に噴頭部を設置するなど、煙霧が収穫物に直接当たらないようにすること。
 - ◆ 作業はできるだけ夕刻に行い、作業終了後6時間以上密閉すること。できれば翌朝までとすること。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用すること。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

【安全使用上の注意】

- ❖ 医薬用外劇物。取扱いには十分注意すること。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせること。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けること。
 - ❖ 使用の際は防護マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換すること。
 - ❖ 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。
 - ❖ かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。
 - ❖ 施設内で使用する場合、窓等を開放し十分に換気してから施設内に立ち入ること。
 - ❖ 常温煙霧中はハウス内へ入らないこと。また、常温煙霧終了後はハウスを開放し、十分換気した後に入室すること。
 - ❖ 鍵のかかる場所に保管すること。
 - ❖ 魚毒性等：水産動植物(魚類)に強い影響を及ぼすおそれがあるので、河川、湖沼及び海域等に飛散、流入しないよう注意して使用すること。
養殖池周辺での使用はさけること。
水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用すること。
使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきることを。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないこと。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理すること。
- 保管：直射日光をさけ、食品と区別して、鍵のかかるなるべく低温な場所に密栓して保管すること。